

副業アカデミー FX講座

「ファンダメンタル分析」

1. 基礎知識
2. 経済指標
3. 主要国の金利・金利政策
4. 雇用関連統計
5. その他の経済指標

・ファンダメンタルズ分析とは？

(1) 国や地域の**経済状況から、相場動向を分析**することです

- ・ 中長期的[数年単位]な為替レートは、経済状況に左右される
- ・ 経済状況とは、景気が良いのか、悪いのかを指す

(2) 今回は基礎的な範囲として以下の2つに着目して扱います

- ① **経済指標**：各国の公的機関が発表する**経済に関連する統計**のこと
- ② **金融政策**：各国の中央銀行が、民間銀行に融資するときの**金利を決める政策**のこと

各国の経済状況から、資金の流れを読むことができるので
今後の為替相場の動向を判断することができます！

1. 基礎知識

1 - 1. 発表内容の見かた

ファンダメンタルズ分析をトレードに使える範囲で、要点を絞り扱います。

① 経済指標 ② 金融政策 の2つとも発表内容の注目するポイントは同じで

市場参加者の予想に対して結果がどうだったか、を見ます。

各発表内容の見かた

- (1) 市場予想に対して、発表内容が良かったか、悪かったか
- (2) 発表内容は、既に市場参加者が認知して価格に織り込み済みか
- (3) 発表内容が、ポジティブサプライズか、ネガティブサプライズか

市場参加者にはそれぞれの反応や、思惑がある

予想してたより
良い発表内容だ！
よし、買うぞ！



予想してたより
悪い発表内容だ、
売るか、



予想してた通りで
特に何もする必要
ないな。



1 - 2. 為替価格への影響

(1) 市場予想に対して、発表内容が良かったか、悪かったか

通常は、市場参加者が事前に予想していた内容と、実際に発表された結果の良し悪しの度合いを比べて判断します。結果の良し悪しも勿論大事なのですが、最も重要なことは**発表された内容に対して、市場参加者がどのように感じるか**、です。

事前予想より、結果が良かった場合

経済状況も改善されてるしまあまあ良い結果が発表されるかな。



予想してたより、発表された結果が良かったな。安心したし、買おう。



為替価格が上昇

事前予想より、結果が悪かった場合

最近、景気も悪いし今回は悪い内容の結果が発表されるだろうな。



予想してたより、発表された結果が悪いぞ。状況が悪いから、売ろう！



為替価格が下落

1 - 2. 為替価格への影響

(2) 発表内容は、既に市場参加者が認知して価格に織り込み済みか

「ダウ理論」でも扱いましたが、市場参加者が事前に結果の良し悪しを判断して売買をしている場合、**市場参加者の考えや思惑が既に価格に反映されている**ことになります。このような場合は、発表がされた後も為替価格に対してさほど影響は与えません。

事前予想と結果が変わらなかった場合

経済状況も改善されているし
このまま順当に良い結果が
発表されるだろうから、今の内
に買っておこう！



為替価格が上昇



予想してた通りの結果だったし
特に何もする必要ないな



影響は限定的

1 - 2. 為替価格への影響

(3) 発表内容が、ポジティブサプライズか、ネガティブサプライズか

市場参加者が事前に予想していた内容と反して、大きく良い結果、悪い結果であった場合だと、市場に与える影響も非常に大きくなります。

事前予想に反して、結果が良かった場合

前回の発表も悪かったし
今回も経済状況は改善されてないだろうな。



予想と違って発表された
結果が結構良いぞ？！
これは買わなきゃ！！



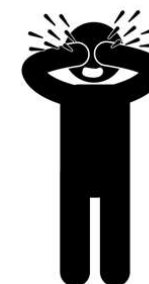
為替価格が大きく上昇

事前予想に反して、結果が悪かった場合

最近、景気も良くなって
きてるし良い結果の内容が
発表されるだろう！



良い結果が発表されると
思ったのに結果が悪いぞ？！
これはマズイ、売らなきゃ！



為替価格が大きく下落

1 - 3. 通貨の基本的な特徴

各国の経済状況と通貨の基本的な関係は、以下のような関係にあります。

これは、覚えたほうが楽ですので覚えてしまいましょう。

買われやすい通貨の特徴

- ① 経済成長率が高い
- ② 金利が高い
- ③ 経常収支が黒字
- ④ 資本収支が黒字

売られやすい通貨の特徴[上記4つの反対に加えて]

- ① インフレ率が高い
- ② 金利が低い[かつ先進国]
- ③ 地理学的、政治的要因によるリスクが高い

1 - 4. 主要国通貨の特徴

(1) 米ドル

世界で最も取引量の多い通貨で、為替取引のおよそ9割近くがドルに絡んでいると言われます。

世界中の中央銀行が、外貨準備※1を保有する際もドルが大半です。

経済指標や要人発言が相場に与える影響は米国が中心になり、最も注目すべき通貨です。

通貨政策

通貨政策は米国の財務省が決定するので、財務省の要人の発言も注目しなくてはならない。

金利政策

FRB[米国中央銀行]によって年8回開催される、FOMC[連邦公開市場委員会]で決定される。

通常は、利上げになるとドルが買われ、利下げになるとドル売りがされる。※2

景気動向

米国内の景気が良ければ、ドルは買われる。

米国の景気動向を知るには「GDP」「貿易収支」「雇用統計」などの指標が役に立つ。※3

※1 為替介入の時や、他国に対して外貨建て債務の返済が困難になった場合に使用する

※2 P24で解説 ※3 各経済指標については、P18を参照

米ドルの推移 | 週足 2000年後半～2014年5月

USD/JPY



USD/CAD



1 - 4. 主要国通貨の特徴

(2) 欧州連合ユーロ

世界の基軸通貨であるドルに対して、唯一代替的な働きをしている通貨です。

西ヨーロッパのほぼ全域の経済圏に支えられて、ドルに次ぐ取引量になります。

しかし近年では、PIIGS問題のようにユーロ加盟国の経済危機による不安も高まっており
統一通貨のもろさを露呈した状態になっており、政治的リスクが為替価格に影響を与えます。

米ドルの影響

ユーロは、米ドルが売られた際の「避難通貨」として買われる傾向がある。

EU諸国の情勢

ユーロに影響を与えやすいのが、ドイツ、フランス、イタリア、スペインの主要国になる。

これらの国の景気や情勢が、ユーロの為替価格に影響を与える。

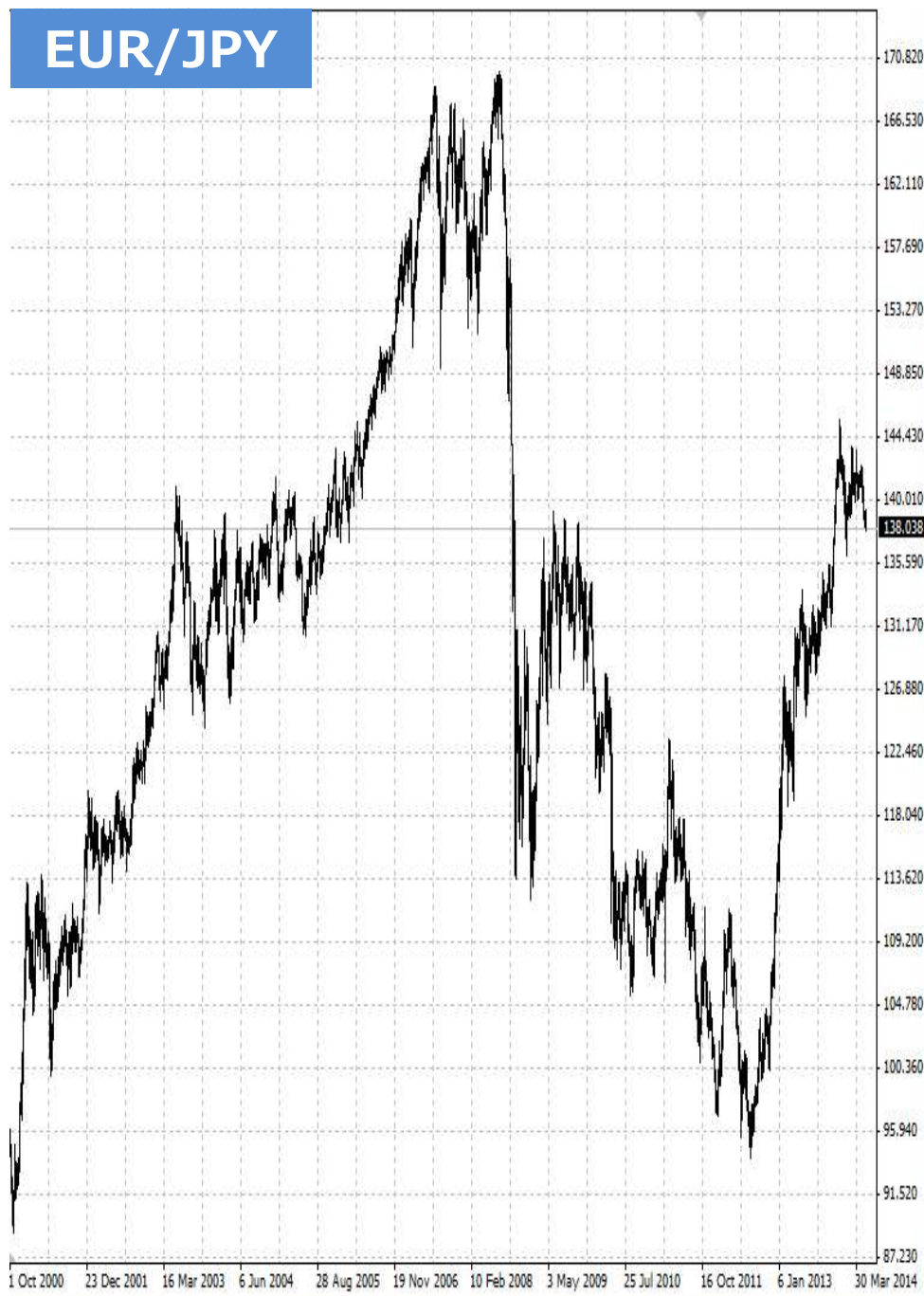
景気動向

ユーロ圏全体の景気動向も大事だが、ユーロの母体的な役割を担い経済的に強い

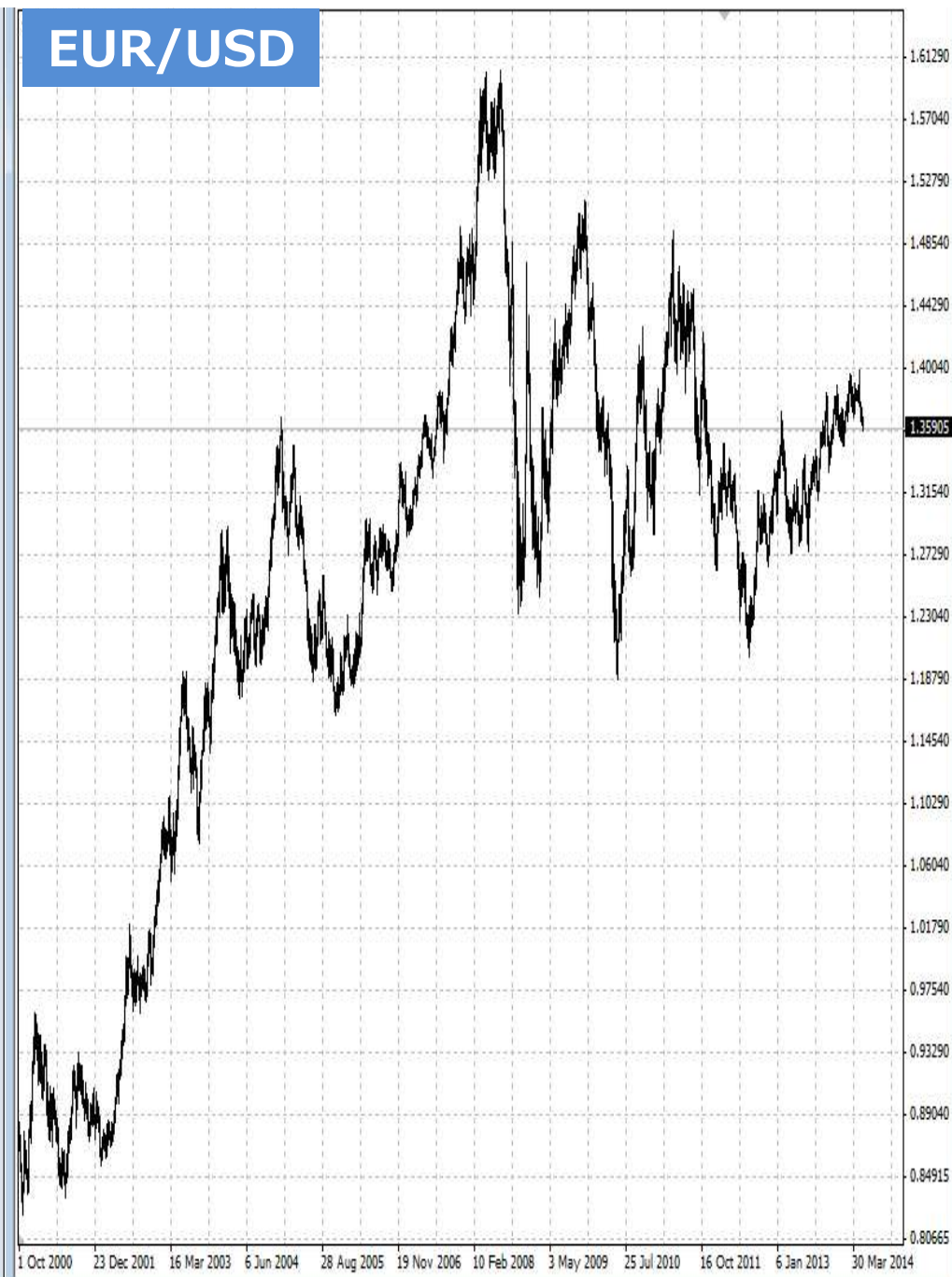
ドイツ、フランスの2か国の景気動向に特に注目する必要がある。

ユーロの推移 | 週足 2000年後半～2014年5月

EUR/JPY



EUR/USD



1 - 4. 主要国通貨の特徴

(3) 日本円

ドル、ユーロに続き世界で3番目の取引シェアを占めます。

国内の要因よりも、海外の要因により為替価格が動くのが特徴です。

特に、米ドルとの関係性が強く、米ドルの動きに左右される傾向にある。

米ドルの影響

通常、海外要因によって為替価格は左右され、特に米国の景気動向に大きく関連性がある。

ゼロ金利政策

長らく低金利の状態が続いており「キャリートレード※」の対象になり売られやすい。

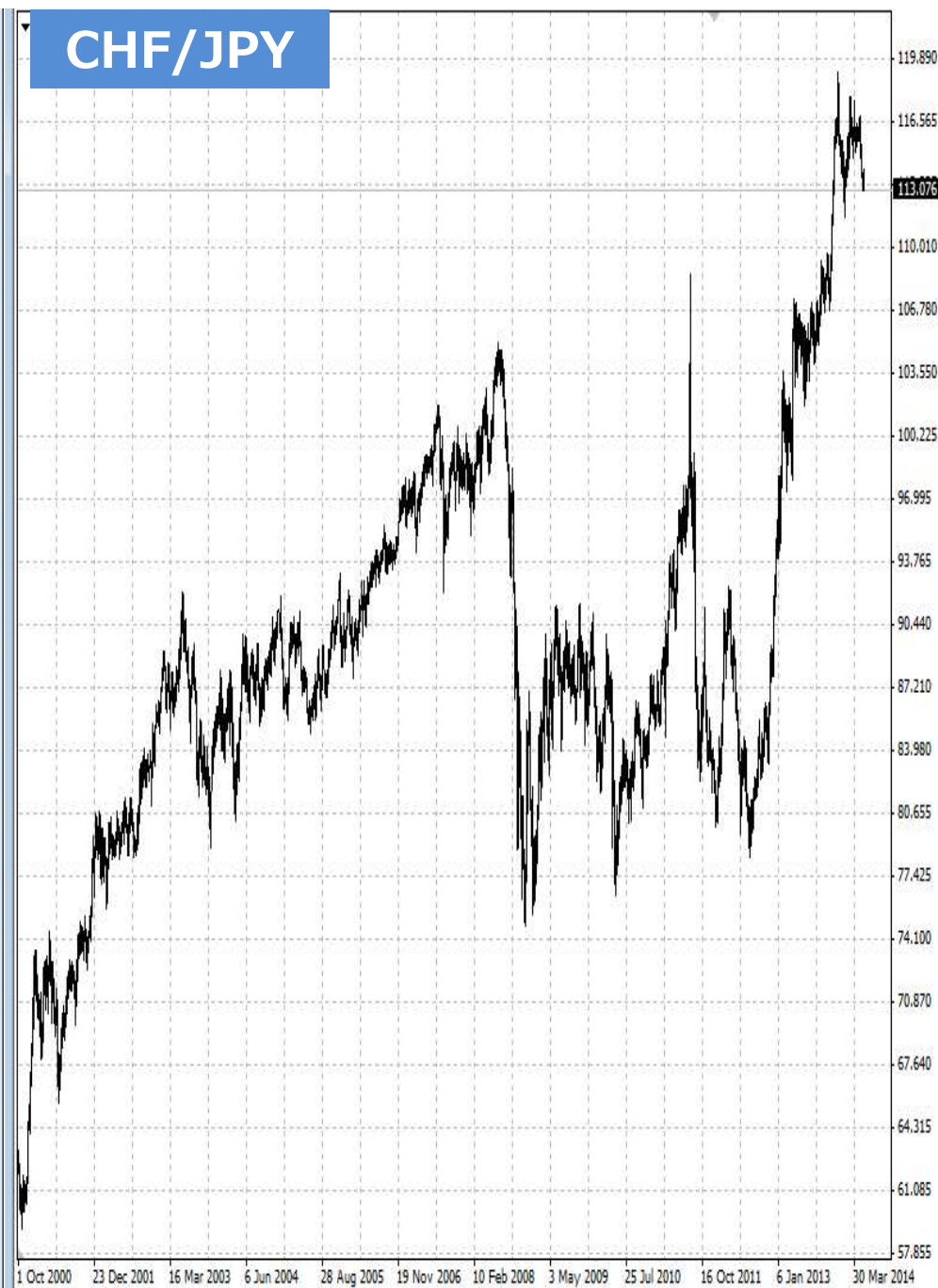
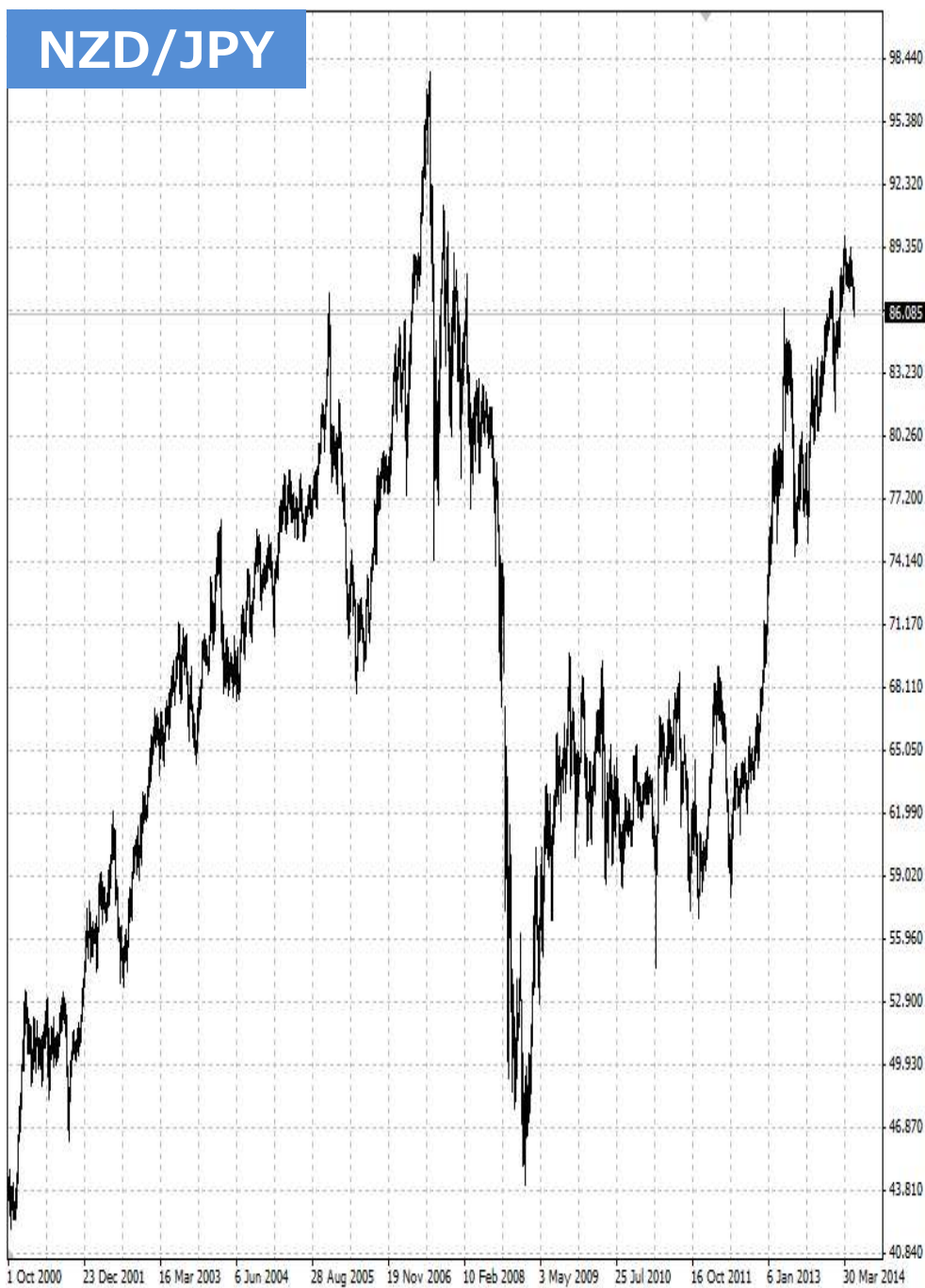
しかし、金融不安などが起こると円買いの流れになり、急激な円高が起こりやすい。

景気動向

日本は、自国内より海外要因に大きく左右される。そのため、貿易の主要相手国である米国や中国などの景気が悪くなると、日本の景気も悪くなる傾向にある。

※ 低金利通貨で資金調達をして、高金利通貨を買い金利を得る運用のこと。

日本円の推移 | 週足 2000年後半～2014年5月



1 - 4. 主要国通貨の特徴

(4) 英ポンド

ボラティリティが高く値動きが大きいいため、短期投機筋の資金が入りやすいという特徴があります。クロス円通貨の中で最も値動きの幅があり、トレーダーからは殺人通貨と呼ばれています。初心者向けの通貨ではないので、取引自体避けるのが無難です。

原油価格

英国は、世界第9位の原油輸出国でもあり、原油価格の動向にも注意が必要。

金利政策

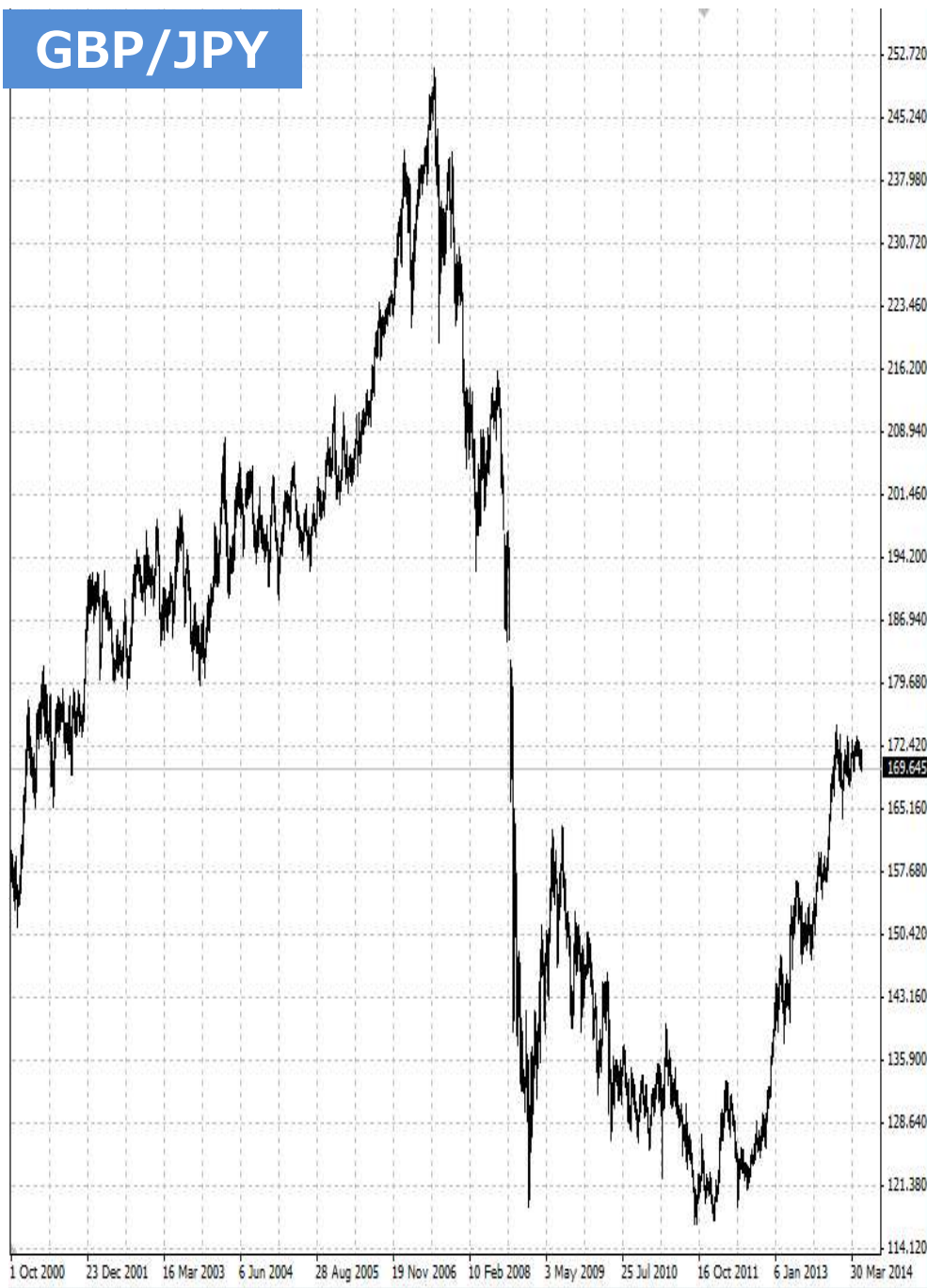
イングランド銀行[BOE]が決定する。イギリスはユーロに加入していないため、自国の国内事情のみで金融政策を決められるのが特徴。

景気動向

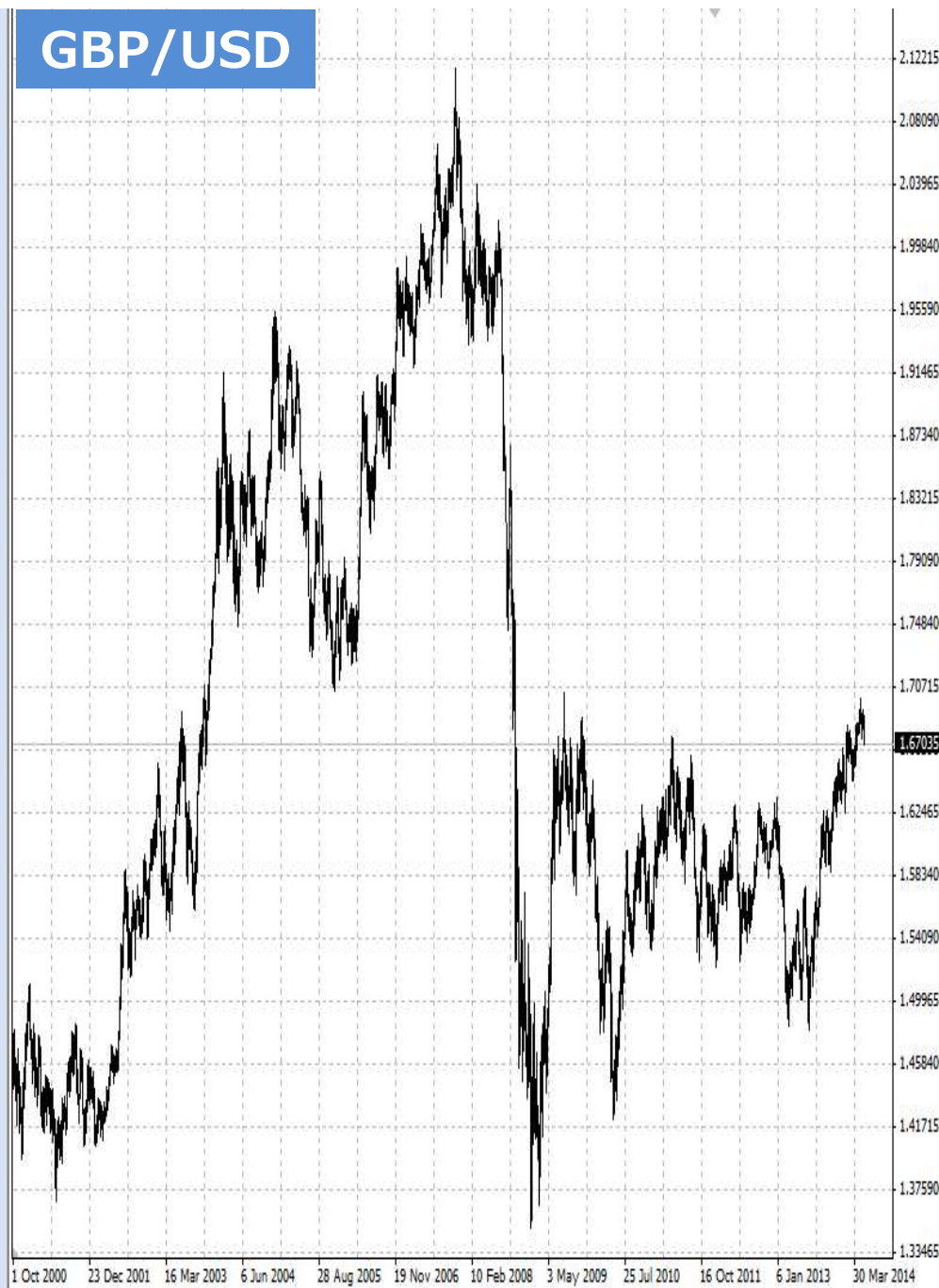
英国の貿易相手国の半分以上は、欧州のEU諸国が占めている。そのため、欧州経済の影響を受けやすい傾向にある。欧州の債務問題により、問題国の支援をせねばならない場合など英国経済にはネガティブな要因となる。

英ポンドの推移 | 週足 2000年後半～2014年5月

GBP/JPY



GBP/USD



1 - 4. 主要国通貨の特徴

(5) 豪ドル

他国の主要通貨と比べ政策金利も高く、輸出取引も活発で天然資源にも恵まれているため他国からの投資対象として、人気のある通貨です。

資源輸出国家であるので、輸出先の国の景気動向にも大きく影響を受けます。

資源国通貨

資源輸出国であるので、為替価格は資源価格の変動に左右される傾向にある。

高金利

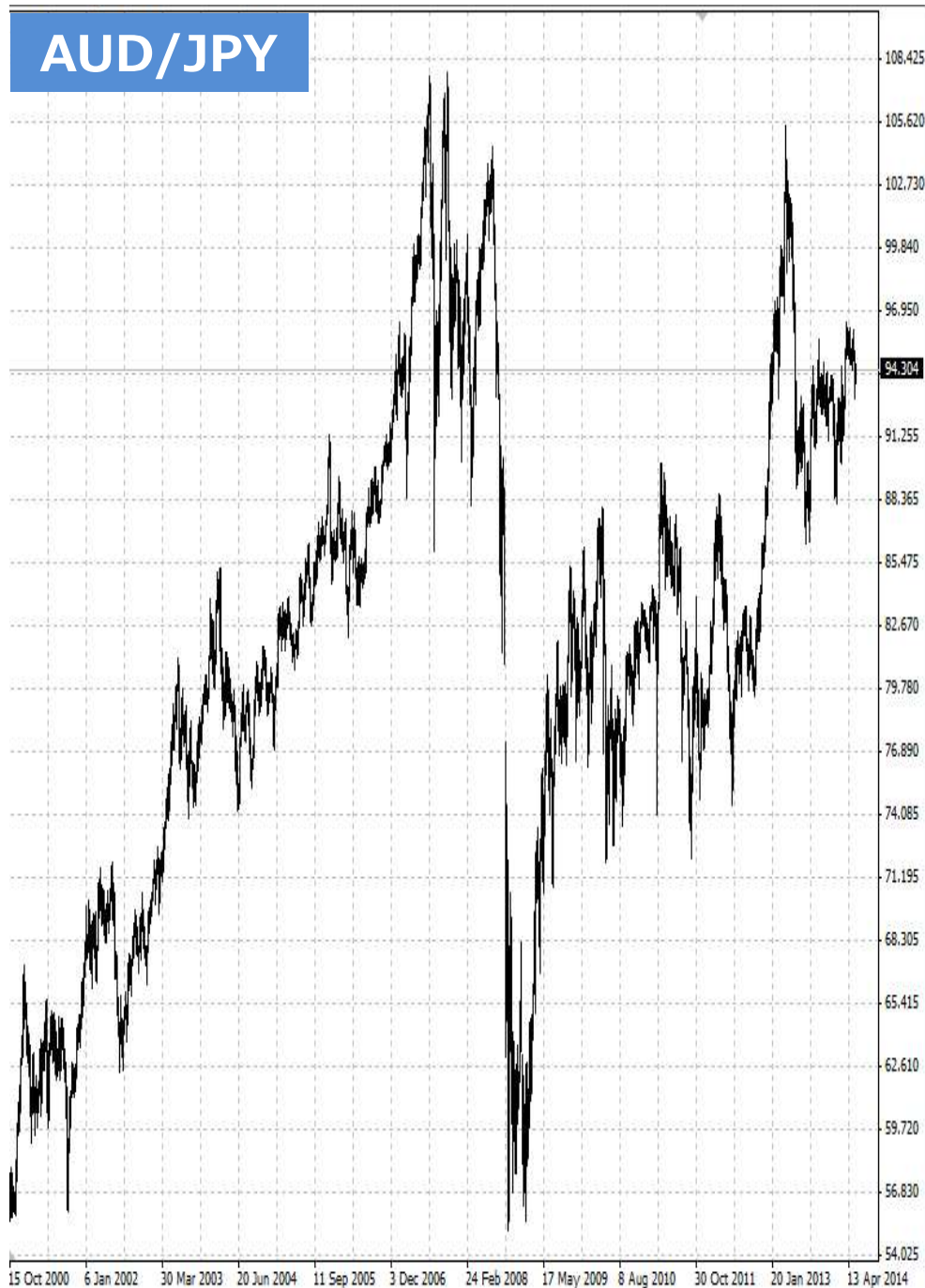
豪ドルは、以前ほどではないが高金利のため「キャリートレード」の対象になりやすい。
また、投機対象になりやすいため値動きが激しくなる特徴がある。

景気動向

輸出相手国は中国と日本のシェアが大きく、アジア経済の動向に大きく影響を受ける。

豪ドルの推移 | 週足 2000年後半～2014年5月

AUD/JPY



AUD/USD



2. 經濟指標

2 - 1. 経済指標とは？

経済指標とは、各国の公的機関が発表する**経済に関連する統計**のことです
市場参加者は、経済指標を重要視していて、為替相場に大きな影響を与えます。
為替相場へは以下の2つで影響を与えます。

① ボラティリティに影響を与える

ボラティリティとは、価格の変動性のこと

変動性が大きくなると、理論価格に対しての誤差も大きくなる

たいていの場合は、**一時的な影響**で終わる

② トrend形成に影響を与える

トレンド形成には、「**金利政策**」の経済指標が関連する

金利政策とは、各国の中央銀行が民間銀行に融資するときの金利を決める政策のこと

この政策で決められた金利が、国の基本的な短期金利[政策金利]となる

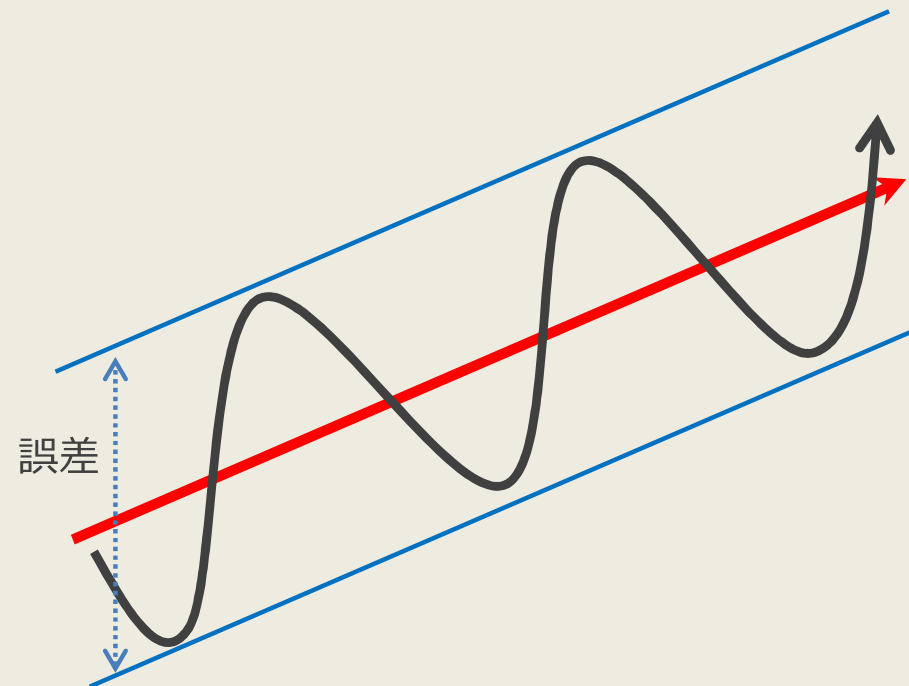
2-2. 為替価格への影響

経済指標が発表されると、一時的に値動きの変動幅も大きくなります。

特に、**金利政策**に関する発表があると、メインのトレンドを形成する動きにも繋がります。

- 理論価格
- 理論価格に対する誤差の範囲

値動きの幅が大きくなり
理論価格からの乖離も大きくなる。
この状態を市場が過熱している状態という。



2-2. 為替価格への影響

下記のチャートは、経済指標が発表される前後の値動きです。

発表前後の10分間で値動きの変動幅が急激に大きくなって、市場参加者の買いと売りの注文がいりみだれています。この例の場合だと、その後下降トレンドが形成されています。



2－3．経済指標の種類

経済指標の種類は多くあり、毎月様々な経済状況に関する指標が発表されています。

今回は、その中でも特に重要な指標を扱います。次の項目から、順に見ていきます。

① **主要国の金利、金利政策発表**

② **雇用関連統計**

③ **GDP [国内総生産]**

④ **景況感調査**

⑤ **物価・消費指数 [インフレに関係する]**

2 - 4. 経済指標カレンダー

経済指標発表に関する日程は、各FX会社のHPに日程が載っています。

マーケットニュースという項目から「**経済カレンダー**」を選択すると、
各月ごとの経済指標の日程を確認することができます。

例) 経済カレンダーの見やすいFX会社

みんなの外貨



外為オンライン



FXCM



2-4. 経済指標カレンダー

・みんなの外為

本日の経済指標 予想&速報							
発表時間	国	指標	重要度	前回	予想	前回変動幅 (ドル円)	結果
05/05 10:30		豪・住宅建設許可(前月比/前年比)	★★	-5.0%	1.5%	+2pips 	-3.5%
				23.2	31.0		20.0
05/05 18:00		ユーロ圏・生産者物価指数(前月比/前年比)	★★	-0.2%	-0.2%	-4pips 	-0.2%
				-1.7%	-1.7%		-1.6%
05/05 23:00		米・ISM非製造業景況指数	★★★★★	53.1	54.0	-10pips 	55.2
10:30		豪・貿易収支	★★	12.0億豪ドル	10.0億豪ドル	+0pips 	7.31億豪ドル
13:30		豪中銀(RBA)政策金利発表	★★★★★	2.5%	2.5%	+0pips 	2.5%
17:00		ユーロ圏・サービス業PMI(速報値)	★★	52.2	53.1	+0pips 	
17:30		英・サービス業PMI	★★	57.6	57.8	+3pips 	
18:00		ユーロ圏・小売売上高(前月比/前年比)	★★	0.4%	-0.2%	+0pips 	
				0.8%	1.0%		
21:30		米・貿易収支	★★★★★	-423.0億ドル	-400.0億ドル	-4pips 	
23:00		加・Ivey購買部協会指数	★★★	55.2	54.5	+10pips 	

これから発表される経済指標の中で【米ドル円】の前回変動が大きかったベスト5！(直近7日間)							
順位	国	指標	発表時間	重要度	予想	前回	前回変動幅 (ドル円)
1		加・新築住宅価格指数(前月比)	05/08 21:30	★★★★		0.2%	+13pips 
2		加・住宅着工件数	05/08 21:15	★★★★	17.5万件	15.68万件	-11pips 
3		加・Ivey購買部協会指数	05/06 23:00	★★★★	54.5	55.2	+10pips 
4		英・紙工業生産(前月比/前年比)	05/09 17:30	★★★★	-0.2%	0.9%	-6pips 
					2.4%	2.7%	
5		独・紙工業生産(季調済)(前月比)	05/08 15:00	★★	0.2%	0.4%	+5pips 

2-4. 経済指標カレンダー

・外為オンライン



発表予定期日/時刻は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

過去

【2014年5月】

前月

日付	時刻	国	内容	前回	予想	結果
5/1 (木)	10:00		4月製造業購買担当者景気指数(PMI)	50.3	50.5	50.4
	10:30		1-3月期四半期輸入物価指数(前期比)	-0.6%	1.8%	3.2%
	17:30		4月製造業購買担当者景気指数(PMI)	55.8	55.4	57.3
	17:30		3月消費者信用残高	6億GBP	6億GBP	11億GBP
	17:30		3月マネーサプライM4(前月比)	0.7%	--	-2.3%
	17:30		3月マネーサプライM4(前年同月比)	0.9%	--	-0.3%
	20:30		4月チャレンジャー人員削減数(前年比)	-30.2%	--	5.7%
	21:30		前週分新規失業保険申請件数	33.0万件	32万件	34.4万件
	21:30		3月個人消費支出(PCE)(前月比)	0.5%	0.6%	0.9%
	21:30		3月個人所得(前月比)	0.4%	0.4%	0.5%

2-4. 経済指標カレンダー

・FXCM

年	2014											
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
週												

<<前 5月5日 ~ 5月11日 次>>

日付	時刻	対象	国、地域	指標	結果	予想	前回	改定	備考
5月5日	00:00		 日本	[休日]にどもの日					
5月5日	00:00		 英国	[休日]May Day					
5月5日	08:30	4月	 オーストラリア	AIGサービス業指数			48.9		
5月5日	10:30	4月	 オーストラリア	ANZ求人広告件数(前月比)			+1.4%		
5月5日	10:45	4月	 中国	HSBC製造業PMI		48.4	48.3		確報
5月5日	12:30	3月	 オーストラリア	住宅建設許可件数(前月比)		+1.5%	-5.0%		
5月5日	12:30	3月	 オーストラリア	住宅建設許可件数(前年比)		+31.0%	+23.2%		
5月5日	17:30	5月	 ユーロ圏	センチックス投資家信頼感		+14.3	+14.1		
5月5日	18:00	4月	 南アフリカ	カギンPMI		50.2	50.3		
5月5日	18:00	3月	 ユーロ圏	生産者物価指数(前月比)		-0.2%	-0.2%		

3. 主要国の金利、金利政策

3 - 1. 金利政策とは？

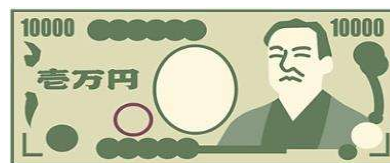
各国の中央銀行が、民間銀行に融資するときの金利を決める政策のことです。

金利政策の代表例としては、**金融緩和・引き締めを行う金融政策**などがあります。

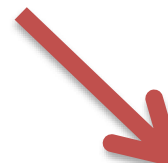
金融緩和・引き締めとは、政策金利を変更し、通貨の供給量をコントロールすることです。

金利と為替価格の関係

- ・金利の**高い**通貨は買われやすいので、**価値[価格]が上がる**



- ・金利の**低い**通貨は売られやすいので、**価値[価格]が下がる**



3-2. 金利差と通貨ペアの相関性

クロス円の場合、日本の金利が－金利なので金利差というより相手国の金利に影響される

政策金利と為替価格



〈引用元：SBI証券〉

3-3. インフレ率

クロス円相場の動向を知るには、相手国通貨とのインフレ率も考慮しなくてはなりません。

インフレとは、**物価の上昇を意味しますが、別の側面からみると通貨の価値が下がるという**

ことでもあります。単純に高金利通貨が買われる傾向にあるからといっても、それを上回るインフレ率だと通貨の価値は下がっていることになるので、相手国通貨に比べ力関係が弱くなることになります。

インフレは通貨にとって悪材料

物価が上昇すると、同じ通貨の価値でも買えるサービスが減ることになるので**通貨弱**になる

特に、サービスの過多供給によるインフレよりも、通貨の過多供給によるインフレは為替相場にとって下げ材料になる

実質金利が重要

2国間通貨の間で、どちらが実質金利が高いのか低いのかを見る

実質金利 = 名目金利[政策金利などの金利] - 期待インフレ率[将来予想される物価変動率]

3-4. 金利政策の実施方法

(1) どのような場合、金利を変更するのか

金利政策は、物価が上昇し景気が過熱[物価が下落し景気が低迷]した場合に実施されます。

- ・ 景気が低迷している場合は

消費を促すために、金利を下げる

ローンも組みやすいし※
車も家も買っちゃえ！



※ 金利が下がると、各種ローンの金利も下がる

- ・ 景気が過熱している場合は

消費を抑制するために、金利を上げる

ローンも組みづらいし※
車も家も買えない。。



※ 金利が上がると、各種ローンの金利も上がる

3－5．金利政策の実施方法

(2－1) 中央銀行の主な金融政策

金融政策は、各国の中央銀行が実施します。銀行が行う主な金融政策として

「オペレーション」「預金準備率操作」の2つがあります。

※ 公定歩合操作というものもありますが、今は実施されないので省略します。

オペレーション[公開市場操作]

各国の中央銀行と民間銀行の間で、国債や手形などの有価証券の売買を行う

金融市場に出回るお金の量を調整する目的で行われる

預金準備率操作

法律で、民間銀行は預金者から預かった預金の一定割合を中央銀行に預ける決まりがある

この預金準備率を変更して、通貨量を調整する目的で行われる

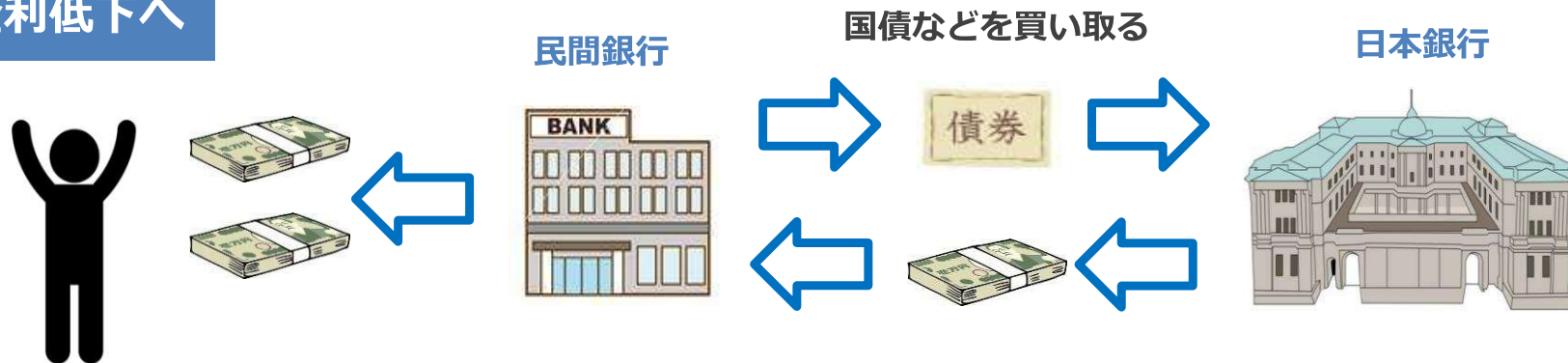
3 - 5. 金利政策の実施方法

(2 - 2) 中央銀行の主な金融政策 ※ 日本銀行の場合の例

オペレーション

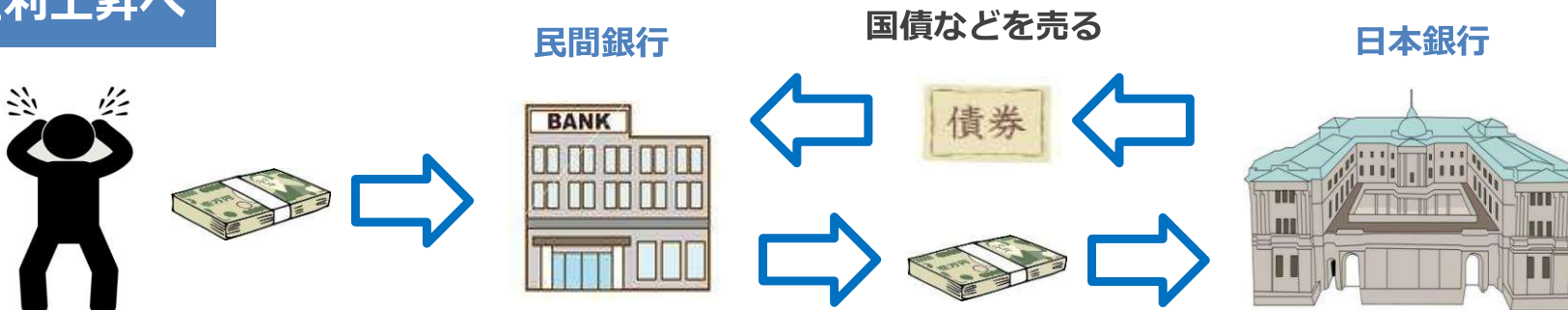
- ・ 景気が低迷している場合は、国債などを買い取り市場に出回る**お金の供給量を増やす**

金利低下へ



- ・ 景気が過熱している場合は、国債などを売り市場に出回る**お金の供給量を減らす**

金利上昇へ



3 - 5. 金利政策の実施方法

(2 - 3) 中央銀行の主な金融政策 ※ 日本銀行の場合の例

預金準備率操作

- ・ 景気が低迷している場合は、預金準備率を下げ市場に出回る**お金の供給量を増やす**

金利低下へ



- ・ 景気が過熱している場合は、預金準備率を上げ市場に出回る**お金の供給量を減らす**

金利上昇へ



3 - 6. 金利政策の日程

金利政策発表に関する日程は、日本の金利政策の場合「**日銀金融政策決定会合**」か

「**日銀・金融経済月報**」という項目で各FX会社に日程が載っています。

2016年度 | 主要国の金融政策発表日 ※1月～3月は省力してあります

	日本	米国	欧州	英国	カナダ	豪州	NZ
4月	28	27	21	14	13	5	28
5月				12	25	3	
6月	16	15	2	16		7	9
7月	29	27	21	14	13	5	
8月				4		2	11
9月	21	21	8	15	7	6	22
10月			20	13	19	4	
11月	1	2		3		1	9
12月	20	14	8	15	7	6	

4. 雇用関連統計

4－1．雇用関連統計とは？

雇用関連統計とは、各国の労働省が毎月発表する、雇用情勢を調べた統計です。

雇用情勢は、景気の良し悪しに直結していて、それを元に金利政策が実施されます。

また、主要国の中で経済規模の大きい**米国の雇用統計は最も注目される**指標です。

次のページから、順に紹介していきます。

注目度の高い米国雇用関連統計

① 非農業部門雇用者数

② 失業率

③ 不完全雇用

④ 新規失業保険申請件数

⑤ ADP全国雇用者数

4 - 2. 非農業部門雇用者数

非農業部門雇用者数は、**米国の農業者を除いた雇用者数の増減を表す**指標です。

Nonfarm Payroll Employmentを略して、NFPと呼ばれます。

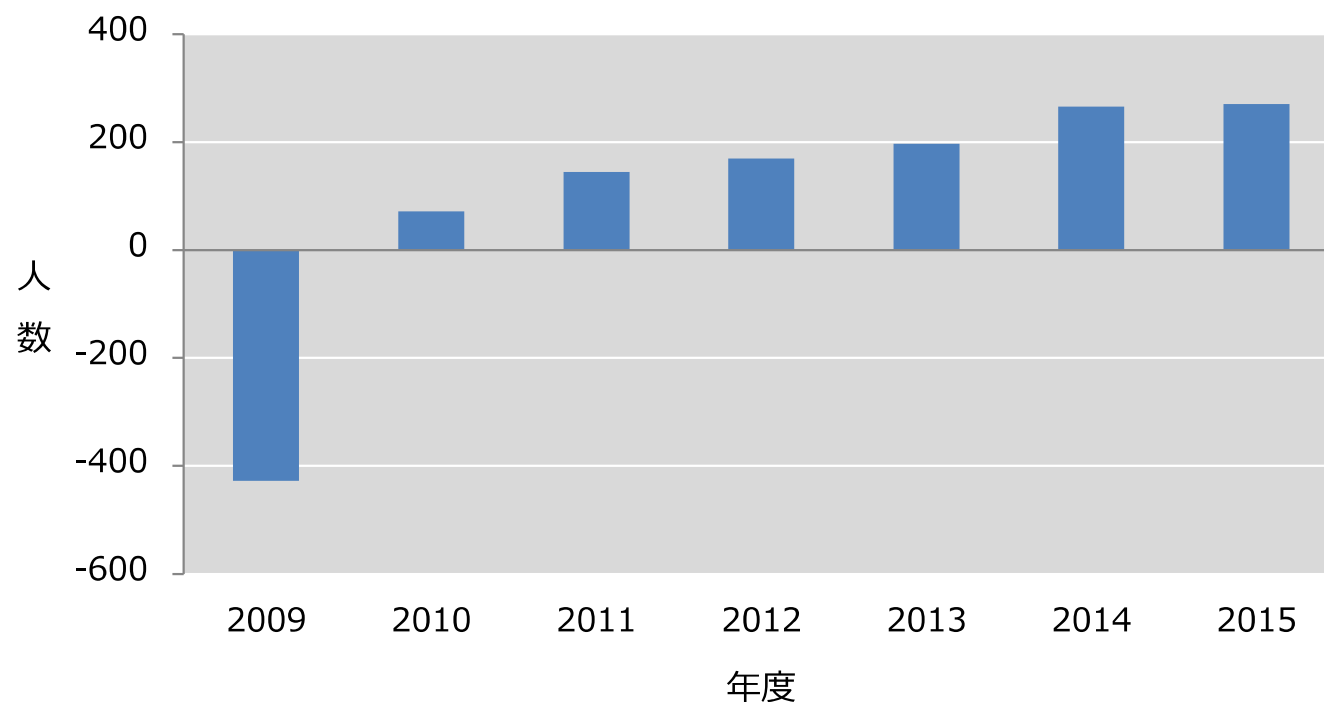
米国では、業績が悪化すると一時解雇[レイオフ]を行い、人員削減をする企業が多く

日本と比べて雇用の流動性が非常に高い傾向にあります。

毎月第1金曜日の日本時間21:30に発表されます。

非農業部門雇用者数の推移 [前年比]

[単位：万人]



縦軸：人数

横軸：年度

※ +20万人を超えて推移すると
堅調な雇用回復がされていると判断します。

4－2．非農業部門雇用者数

非農業部門雇用者数の月次単位推移 [前月比]

[単位：万人]

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2016	15.1	24.2	21.5	16.0	3.8	28.7						
2015	25.7	29.5	12.6	22.3	28.0	22.3	21.5	17.3	14.2	27.1	21.1	29.2
2014	11.3	17.5	19.2	28.8	21.7	28.8	20.9	14.2	24.8	21.4	32.1	25.2
2013	15.7	23.6	8.8	16.5	17.5	19.5	16.2	16.9	14.8	20.4	20.3	7.4
2012	24.3	22.7	12	11.5	6.9	8	16.3	9.6	11.4	17.1	14.6	15.5
2011	3.6	19.2	21.6	24.4	5.4	1.8	11.7	6.8	10.3	8	12	20
2010	-2	-3.6	16.2	29	43.1	-12.5	-13.1	-5.4	-9.5	15.1	3.9	10.3
2009	-59.8	-65.1	-66.3	-53.9	-34.5	-46.7	-24.7	-21.6	-26.3	-19	-1.1	-8.5
2008	-1.7	-6.3	-8	-2	-4.9	-6.2	-5.1	-8.4	-15.9	-24	-53.3	-52.4
2007									11	16.6	9.4	1.8

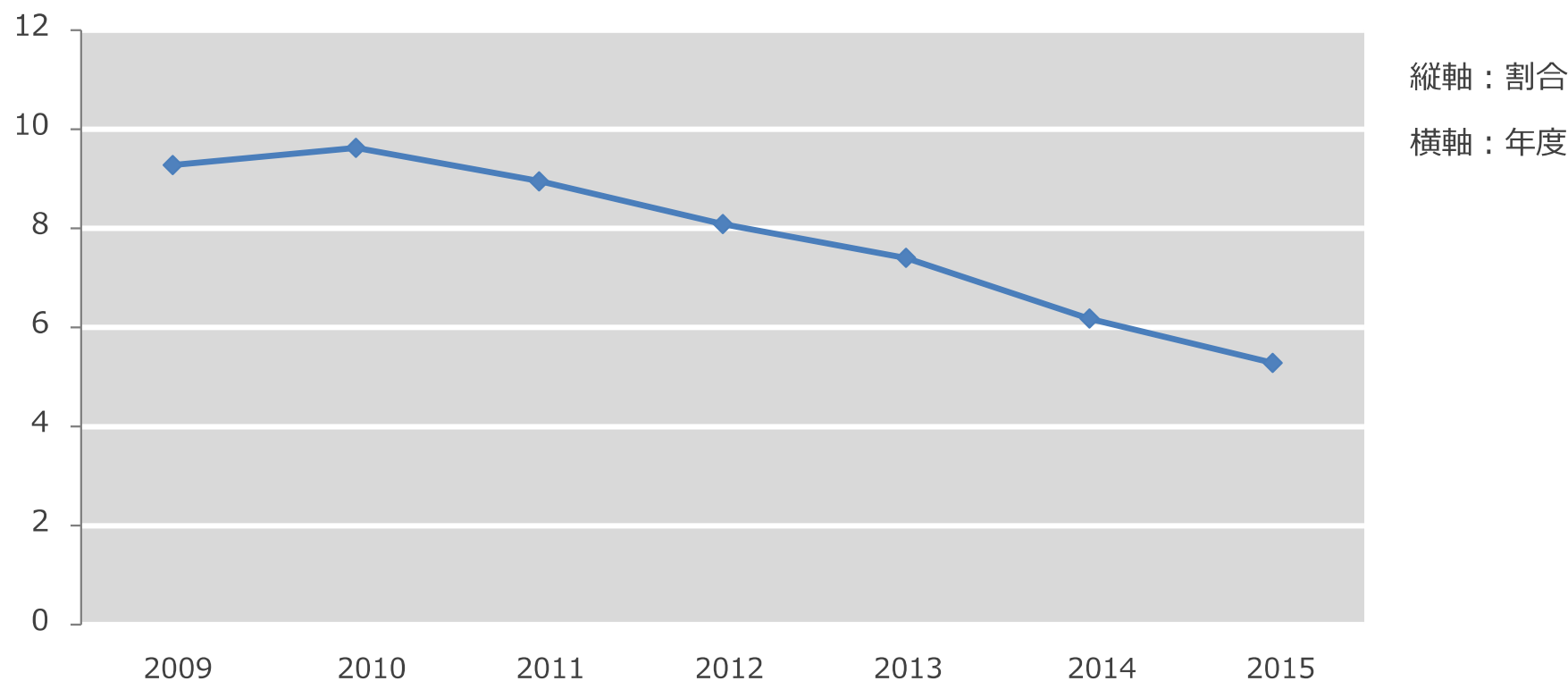
4－3．失業率

失業率は、労働力人口に対しての失業者の割合[%]を表す指標です。

失業率の定義は、先進国諸国では15歳以上で過去4週間以内に求職活動を行っている者が失業者と定義されています。失業率も米国の雇用状況を知る上で、重要になります。

失業率の推移 [年度平均]

[単位：％]



4－3．失業率

失業率の推移 [年度平均]

[単位：％]

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2016	4.9	4.9	5.0	5.0	4.7	4.9						
2015	5.7	5.5	5.5	5.4	5.5	5.3	5.3	5.1	5.1	5.0	5.0	5.0
2014	6.6	6.7	6.7	6.3	6.3	6.1	6.2	6.1	5.9	5.8	5.8	5.6
2013	7.9	7.7	7.6	7.5	7.6	7.6	7.4	7.3	7.2	7.3	7.0	6.7
2012	8.3	8.3	8.2	8.1	8.2	8.2	8.3	8.1	7.8	7.9	7.8	7.8
2011	9.1	9.0	8.9	9.0	9.0	9.1	9.1	9.1	9.0	8.9	8.7	8.5
2010	9.7	9.8	9.8	9.9	9.6	9.4	9.5	9.6	9.5	9.5	9.8	9.4
2009	7.8	8.3	8.7	8.9	9.4	9.5	9.5	9.6	9.8	10.0	9.9	9.9
2008	5.0	4.9	5.1	5.0	5.4	5.6	5.8	6.1	6.1	6.5	6.8	7.3
2007	4.6	4.5	4.4	4.5	4.4	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	5.0

4－4．不完全雇用率

不完全雇用率は、パートタイムで働いている労働者数を表す指標です。

ここでのパートタイム労働者は、フルタイムで働く意志があるのに短時間労働をやむなくされている人の数です。企業は、景気が低迷し長期化すると、次のような順序を踏みます。

① 従業員をパートタイムに切り替える→② パートタイム労働者を解雇する

上記の様に、パートタイム労働者が増えてから、その後解雇となり失業率が上がるので

不完全雇用率は、景気の悪化を先行して表す指標になります。

Category	Not seasonally adjusted			Seasonally adjusted					
	May 2013	Apr. 2014	May 2014	May 2013	Jan. 2014	Feb. 2014	Mar. 2014	Apr. 2014	May 2014
PERSONS AT WORK PART TIME(2)									
All industries									
Part time for economic reasons(3)	7,618	7,243	6,960	7,917	7,257	7,186	7,411	7,465	7,269
Slack work or business conditions	4,604	4,346	4,177	4,837	4,405	4,251	4,512	4,555	4,453
Could only find part-time work	2,727	2,615	2,519	2,697	2,571	2,692	2,731	2,669	2,537
Part time for noneconomic reasons(4)	19,315	19,707	19,410	18,957	19,165	19,027	19,216	18,886	19,040
Nonagricultural industries									
Part time for economic reasons(3)	7,523	7,120	6,917	7,800	7,130	7,071	7,324	7,333	7,199
Slack work or business conditions	4,544	4,277	4,144	4,763	4,327	4,208	4,454	4,487	4,407
Could only find part-time work	2,714	2,604	2,510	2,696	2,550	2,653	2,697	2,623	2,530
Part time for noneconomic reasons(4)	18,993	19,393	19,117	18,590	18,856	18,672	18,903	18,603	18,727

〈引用元：米国労働省労働統計局〉

4－5．新規失業保険申請件数

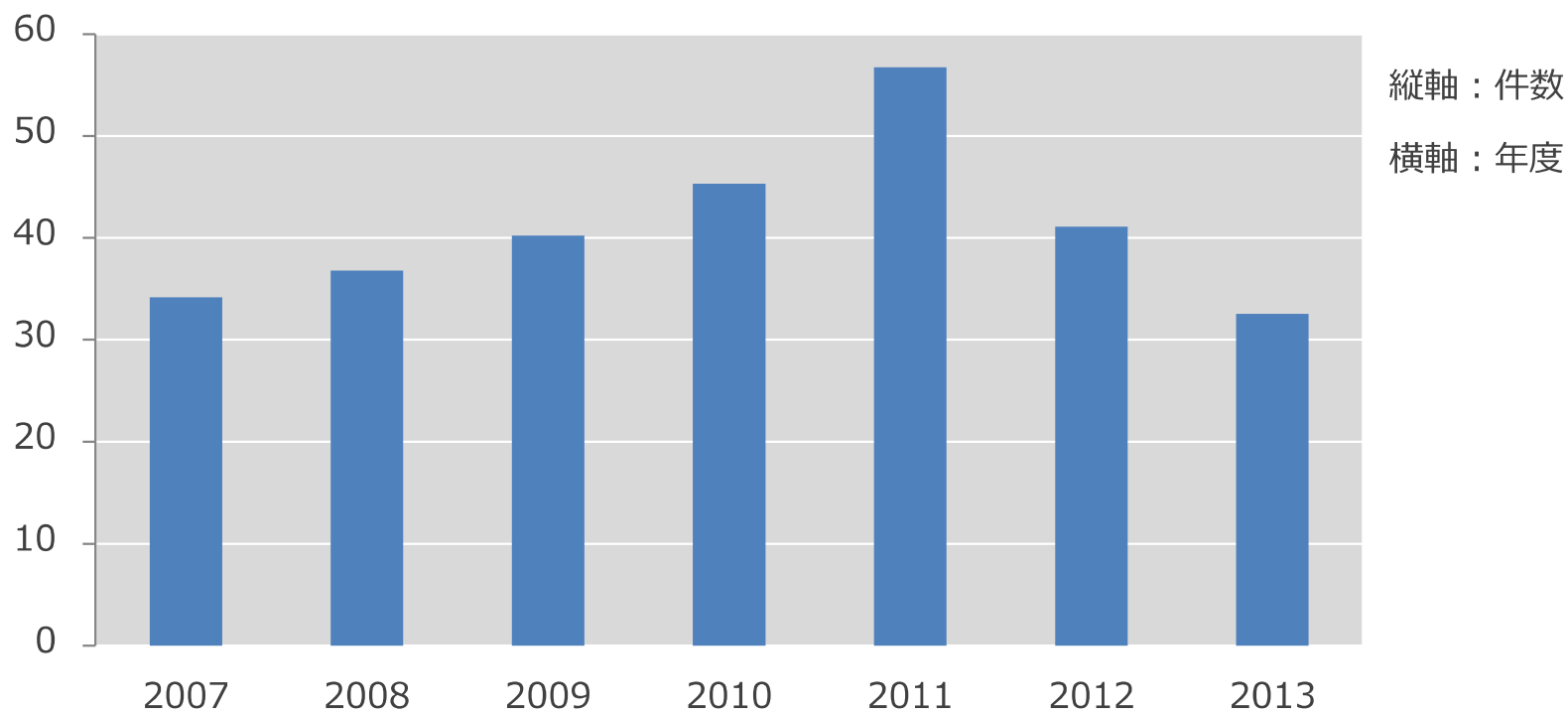
新規失業保険申請件数は、米国内の新規の失業保険の給付申請件数を表す指標です。

この指標を通して、雇用状態から経済状況の動向を判断できます。

毎週発表されるため、速報性が高いことから市場参加者に注目されます。

新規失業保険申請件数 [年度平均]

[単位：万件]



4－5．新規失業保険申請件数

新規失業保険申請件数 [月間平均]

[単位：万件]

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2014	33.25	33.85	32.1	31.925	31.08							
2013	35.4	34.675	35.25	35.325	34.46	34.425	34.075	32.86	30.35	35.55	32.24	35.6
2012	35.1	35.525	35.54	37.7	37.34	38.325	35.6	36.76	37.25	37.3	39.34	35.65
2011	40.5	36.625	38.68	42.95	42.225	42.32	40.525	40.7	41.4	40.25	39.325	37.28
2010	46.8	46.95	43.64	45.8	45.62	46.425	45.66	48.225	45.28	45.24	42.925	41.16
2009	54.2	63.575	64.775	64.08	62.3	61.425	56.78	56.35	54.875	46.94	49.625	45.9
2008	26.68	35.65	36.2	36.95	37.06	37.65	39.4	44.05	45.925	47.86	51.7	54.28
2007									30.45	32.325	33.3	34.15

4 - 6. ADP全国雇用者数

ADP全国雇用者数は、米国ADP社が2006年5月より発表している指標です。

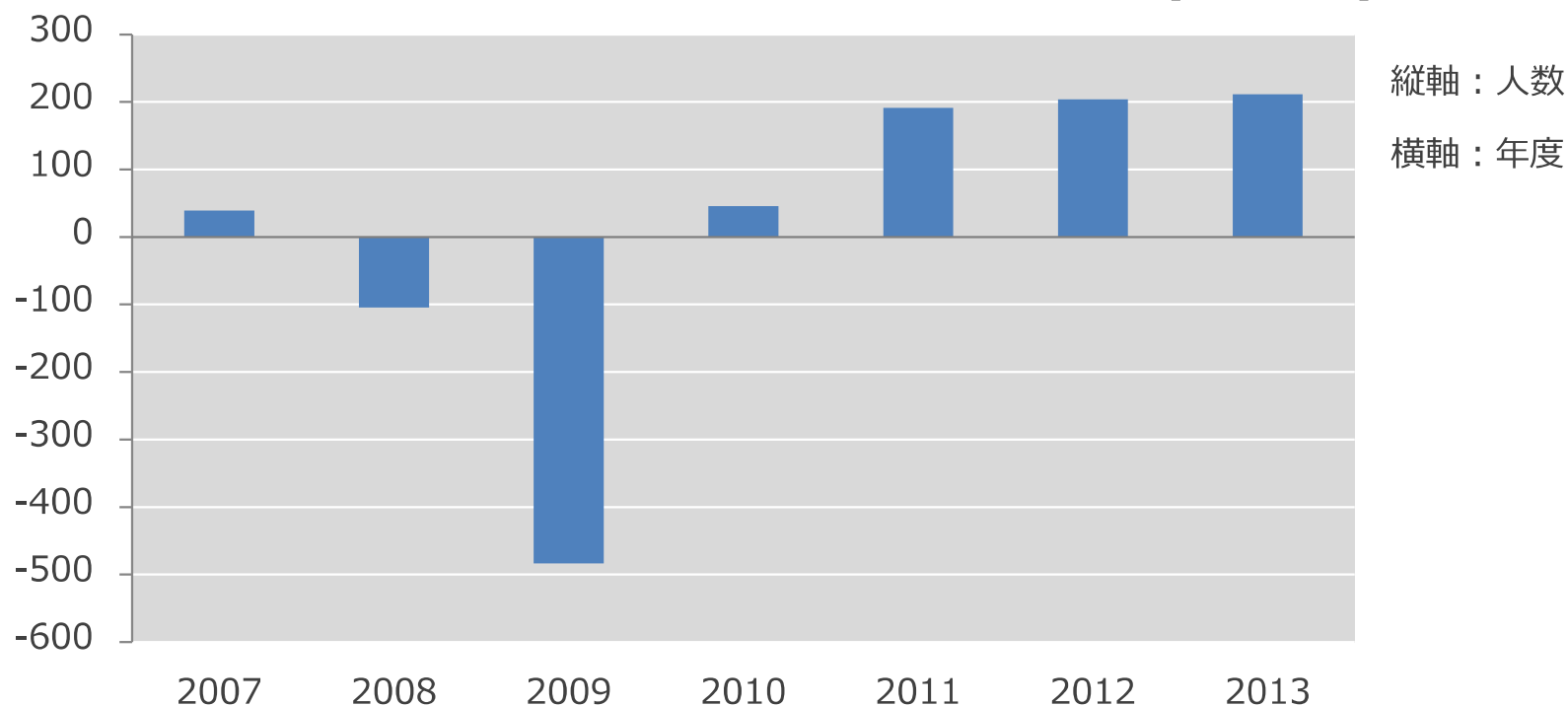
この指標は「非農業部門雇用者数」の発表の2営業日前の水曜日に発表されますので、

「非農業部門雇用者数」の結果の事前予測をする目的でチェックされます。

ただし、ADP雇用者数の結果の良し悪しと「非農業部門雇用者数」の結果は必ずしも一致しないので注意が必要です。

ADP全国雇用者数の推移 [前年比]

[単位：万人]



4－6．ADP全国雇用者数

ADP全国雇用者数の推移 [前年比]

[単位：万人]

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2014	17.5	13.9	19.1	22	17.9							
2013	19.2	19.8	15.8	11.9	13.5	18.8	20	17.6	16.6	13	21.5	23.8
2012	17	21.6	20.9	11.9	13.3	17.6	16.3	20.1	16.2	15.8	11.8	21.5
2011	18.7	21.7	20.1	17.9	3.8	15.7	11.4	9.1	9.1	11	20.6	32.5
2010	-2.2	-2	-2.3	3.2	5.5	1.3	4.2	-1	-3.9	4.3	9.3	29.7
2009	-52.2	-69.7	-74.2	-49.1	-53.2	-47.3	-37.1	-29.8	-25.4	-20.3	-16.9	-8.4
2008	13	-2.3	0.8	1	4	-7.9	0.9	-3.3	-0.8	-15.7	-25	-69.3
2007									5.8	10.6	18.9	4

5. その他の経済指標

5 – 1 . GDP

GDPとは、一定期間内に国内で生産された財・サービスの付加価値の総額を表します。

殆どの国では、四半期ごとに集計されています。

各国の経済規模を示しGDPの伸び率が経済成長率を表しています。

米国の場合、GDPが発表された1か月後に速報値、2か月後に改定値、

3か月後に確報値の順で発表されます。

中でも、速報性の高い「**速報値**」が市場参加者に注目され最も重要です。

GDPの構成項目

個人消費支出 … 消費者が、生産された財貨やサービスを購入する際の支出

設備投資 … 企業が設備や機械を購入する際の支出

住宅投資 … 消費者が住宅を購入する際の支出

在庫投資 … 四半期内で生産された財貨、サービスがどれだけ増加したかを表す

5－2．景況感調査

景況感とは、企業へのアンケート調査を回答してもらい景気が良くなったか悪くなったか、どちらに感じるか、ということです。各国ごとに、景況感調査を表す経済指標があるので以下にまとめます。

米国

ISM製造業・非製造業景況指数

地区連銀経済報告[ベージュブック]

消費者信頼感指数

ユーロ [※ ユーロ加盟国は複数あるため、重要加盟国であるドイツを例にします]

ZEW景況感調査[ドイツ、ユーロ圏]

IFO景況感指数[ドイツの景気動向、景気予測]

日本

日銀短観[企業短期経済観測調査の略]

※ 各経済指標の説明は、次のページを参照

5－2．景況感調査

・米国の景況感調査を表す経済指標の説明

ISM製造業・非製造業景況指数 [※ISM(米国供給管理協会)が行う調査]

製造業の購買・供給管理の担当役員に対してのアンケート調査で、1か月前との比較で

「良い」「同じ」「悪い」の3つの解答によるアンケート調査を行い集計される。

非製造業景況指数の方は、サービス業の企業に対してのアンケート調査になる。

地区連銀経済報告[ベージュブック]

FRB[連邦準備制度理事会]が発表する経済報告書のこと。

12地区にある中心的な金融機関[連邦銀行]が、管轄地域で経済状況や景気動向を収集し

米金融政策を決定する会合[FOMC]に提出する。米国の金融政策を決めるための重要な

判断材料となる。

消費者信頼感指数

消費者への景気に対する意識調査を指数化したもの。特に、米国では個人消費がGDPの

約7割を占めており、大きく経済に影響を与える。

ただし、消費者はちょっとしたニュースでその時々気分が変わりやすく、この数値も

ブレが生じやすい。

5－2．景況感調査

・ユーロの景況感調査を表す経済指標の説明

ZEW景況感調査[ドイツ、ユーロ圏]

ドイツの民間調査機関が毎月中旬に発表する、ドイツ経済の指標のこと。

経済アナリストに今後6ヶ月の景気見通しに対する予想を回答させる。

IFO景況指数の1週間前に発表されるため、IFO景況指数に対する先行性が見られることから注目度が高い。

IFO景況感指数[ドイツの景気動向、景気予測]

ドイツのIFO研究所が、ドイツ国内約7,000社を対象に、現状の景況感と6ヶ月先の景況感について調査し指数化した指標のこと。

調査項目は、生産・在庫・受注・価格・雇用に分かれ、特に鋳工業生産との関連性が高い。

ZEW景況感指数よりもサンプル数が多いので、IFO景況感指数の方がドイツ経済の実態を正確に表していると考えられる。

5-2. 景況感調査

・日本の景況感調査を表す経済指標の説明

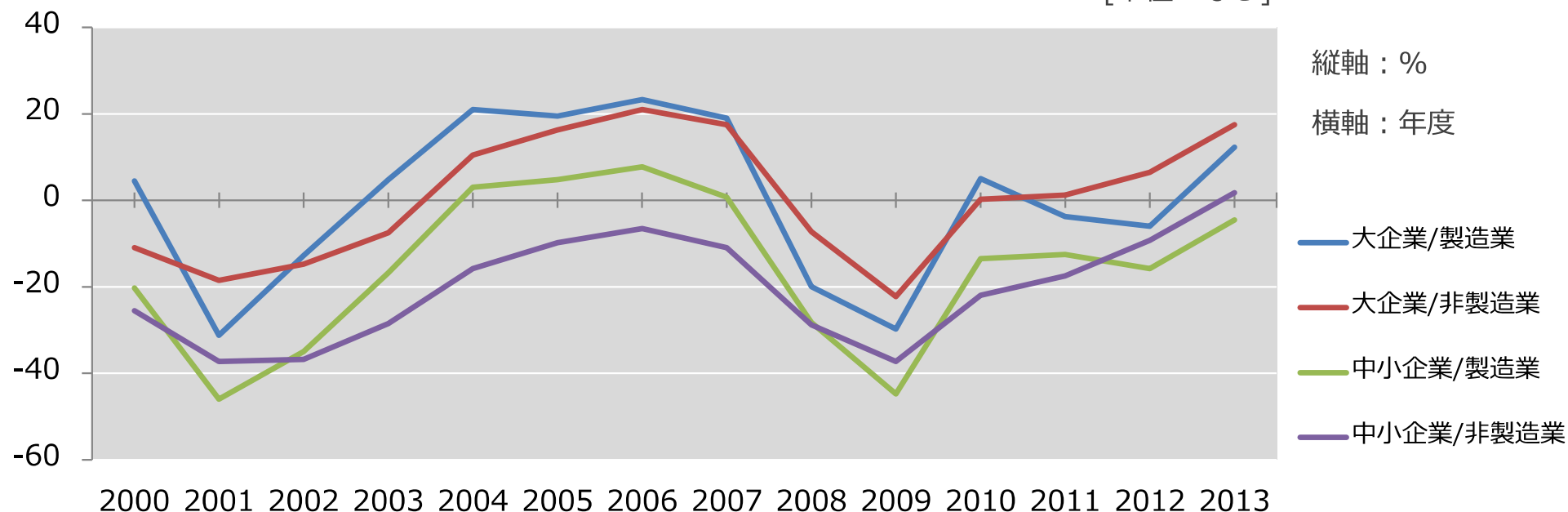
日銀短観 [企業短期経済観測調査の略]

業種別、規模別に分けて抽出した全国の企業約1万社を対象に、金融政策当局が直接各企業の経営者に景気の現状認識と先行きの業況感を調査したもの。

調査項目の中で、最も市場が注目するのは業況判断DIであり、企業に景況感を「良い」「さほど良くない」「悪い」の3択方式で解答させ、良いという解答から悪いという解答を差し引いた構成比で算出する。

日銀短観の推移 [年度平均]

[単位：なし]



5－2．景況感調査

日銀短観の推移 [年度平均]

[単位：なし]

年度	大企業/製造業	大企業/非製造業	中小企業/製造業	中小企業/非製造業
2000	4.5	-11	-20.25	-25.5
2001	-31.25	-18.5	-46	-37.25
2002	-12.75	-14.75	-35	-36.75
2003	4.75	-7.5	-16.75	-28.5
2004	21	10.5	3	-15.75
2005	19.5	16.25	4.75	-9.75
2006	23.25	21	7.75	-6.5
2007	19	17.5	0.75	-11
2008	-20	-7.25	-28.25	-28.75
2009	-29.75	-22.25	-44.75	-37.25
2010	5	0.25	-13.5	-22
2011	-3.75	1.25	-12.5	-17.5
2012	-6	6.5	-15.75	-9.25
2013	12.25	17.5	-4.5	1.75

5－3．物価・消費指数

インフレに関する経済指標は、下記のことを把握しておくとい良いでしょう。

インフレ率については、P32にて前述してあります。

インフレに関する経済指標

消費者物価指数 [CPI = Consumer Price Index]

消費者が購入する商品やサービスの価格を示す物価指数のこと。

物価がどれ位変化しているのかを判断する指標になる。

生産者物価指数 [PPI = Producer Price Index]

生産者が店に物を売るときの価格を表す物価指数のこと。

言い換えると、小売業者が商品を仕入れる時の価格ということである。

小売売上高 [個人消費全体のトレンドを把握する上で、最も重要な指標]

百貨店などの小売業の売り上げをサンプル調査に基づき推計する。耐久財・非耐久財の各項目が発表される。

また、変動の大きい自動車部門を除いたコア部分も重要視される。

■ ファンドメンタルズ分析とは？

- ・ 国や地域の**経済状況から、相場動向を分析すること**
- ・ 経済指標、金融政策、要人発言、の3つに注目する



■ 発表内容の見かた

- ・ **市場参加者の予想に対して結果がどうだったか**を見る
 - ① 市場予想に対して、発表内容が良かったか、悪かったか
 - ② 発表内容は、既に市場参加者が認知して価格に織り込み済みか
 - ③ 発表内容が、ポジティブサプライズか、ネガティブサプライズか

■ 経済指標

- ・ 金利に関する金融政策は、為替のトレンド形成に大きく影響を与える
- ・ 景気動向から政策金利が決定されるので、経済状況を把握するため経済指標を確認する